

釧路市音別地域 包括支援センターだより

2021年10月発行 第58号

SOS ネットワーク検索模擬訓練 を実施します

SOS ネットワークとは

認知症などで行方不明となった高齢者を、家族の了解のもと、地域協力員・協力機関・警察・行政が力を合わせて早期発見するための取り組みです。より多くの目で探すことで、高齢者を無事に発見することを目指しています。

年に1回検索模擬訓練を行い、万が一、行方不明者が発生した場合にスムーズに検索が行えるよう備えています。今年は下記の日程で行います。

日時:令和3年10月12日(火) 13:00~15:00 (予定)

- ◆ 行方不明者の情報は、防災行政無線でお知らせします。
- ◆ 地域協力員、協力機関の皆さんには、メールやFAXでお知らせします。
- ◆ 決して、「1人では捜索に行かない」「山や川などの危険なところには探しにいかない」など捜索者が2次被害に遭わないようくれぐれも注意をお願いします。
- ◆ 行方不明者と思われる方を発見したら、目撃情報を音別駐在所(Tel 6-2151)へご連絡ください。



★地域協力員を募集しています★

地域協力員とは、行方不明の高齢者が出た時に、日常生活の中で周囲を見回していただく等、ご自身の負担にならない範囲で協力していただくものです(例えば、自宅の周辺を確認したり、買い物や散歩の際に辺りを見回したりするなど)。

行方不明者が発生した場合には、その情報が登録したメールアドレスやFAXに配信されます。地域協力員への登録は、音別地域包括支援センター(Tel 9-5252)で受け付けています。皆様のご連絡をお待ちしています。

住民主体の通所サービス

(通称:おたっしゃサービス)が始まります！！

おたっしゃサービスとは、いつまでも生き生きと健やかな生活を送ることができるよう、定期的に通うことができる通所サービスです。主体となって運営するのは、地域住民やボランティア、NPO 法人、事業所などです。音別地区では、これまでこのサービスがありませんでしたが、この度 10 月からスタートすることとなりました！

／／ なのはな整骨院「森のほけんしつ」



／／ 【開催日】 毎週金曜日 10:00～11:15

／／ 【会 場】 音別町コミュニティセンター

／／ 【参加費】 1回 200 円

／／ 【内 容】 痛み予防・姿勢改善のための体操、木育ワークショップなど

／／ ★ 参加するには、サービス利用に関する計画書の作成が必要です。

／／ 参加を希望される方、ご興味のある方は、地域包括支援センターへご相談ください。

※本サービスは、新型コロナウイルス感染症の予防対策を行い実施します。

検温や手指消毒、ソーシャルディスタンス、換気などにご協力ください。

地域包括支援センター実態調査事業にご協力ください

釧路市では、身体機能が低下している方などをできるだけ早期に把握し、その方々を介護予防事業につなげ、要介護状態になることを未然に防ぐことを主な目的として「地域包括支援センター実態調査事業」を行っています。70歳以上で要介護認定を受けていない方を中心に、調査員が直接ご自宅等を訪問し、必要な方には介護予防に取り組む事業をご紹介するほか、介護認定の申請や配食サービスなどの高齢者福祉サービスをご案内します。お聞きした内容については、秘密を厳守いたしますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

★困ったことや不安な時は、お早めにご相談ください★

音別地域包括支援センター(音別町福祉保健センター内)

☎ 9-5252